

5.10 エアセンサの調整

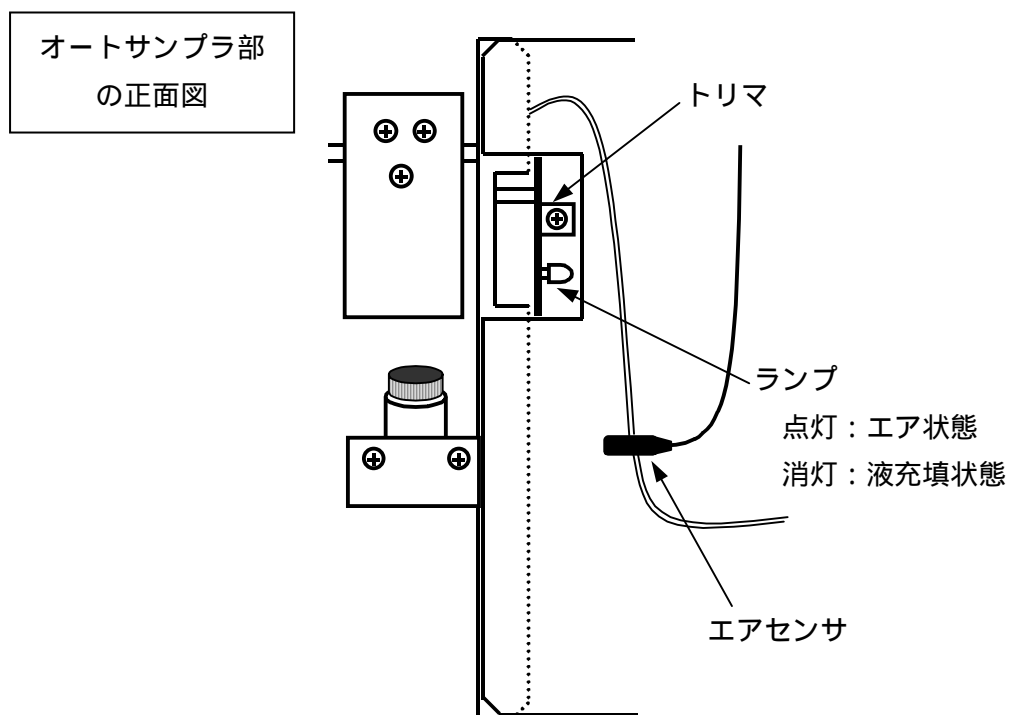
オートサンプラ部のエアセンサは、使用する溶媒により感度が異なります。出荷時は THF に応答するように設定されています。他の溶媒で使用するとエアセンサが正常に動作しないことがありますので、使用する溶媒で感度を調整してください。

【用意するもの】

| | |
|----------|-----|
| サンプルカップ | 1 個 |
| + 精密ドライバ | 1 本 |

【手順】

- 1) オートサンプラ部のドアを開けます。
- 2) オートサンプラの洗浄 (WASH) を行います。
- 3) 洗浄終了後、エアセンサ調整部のランプが点灯していた場合、精密ドライバにより、エアセンサ調整部のトリマを左に少しずつゆっくり回し、ランプが消灯する部分で止めます。その後、一目盛ほど左に回します。
- 4) 洗浄終了後、エアセンサ調整部のランプが消灯していた場合、精密ドライバにより、エアセンサ調整部のトリマを右に一杯に回し、ランプが点灯することを確認します。その後、上記の 3) の作業を行います。



- 5) 再度、オートサンプラの洗浄 (WASH) を行い、洗浄動作が終了してランプが消灯していることを確認します。点灯している場合には、再度、調整を繰り返します。
- 6) 空のサンプルカップを準備し、吸引動作を行わせます。
(シーケンスデータを設定し、分析を実行します。)
- 7) エアがエアセンサを通過する時に、ランプが点灯することを確認します。